ポー川のひかり（2006）

CENTO CHIODI

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 イタリア
色彩 Color
時間 94分
初公開日 2009/08/01
公開情報 クレストインターナショナル
映倫 G

【キャッチコピー】
ある日、
川をさかのぼって
キリストさんがやってきた。
そして廃屋で
村人に語り始める―。

【解説】
「木靴の樹」の名匠エルマンノ・オルミ監督が、自身最後の長編劇映画と位置づけて撮り上げた人生ドラマ。ある日突然過去を捨て、ポー川のほとりの廃屋に暮らし始めた若き哲学教授が、質素な生活と素朴な村人との交流を通して再生していく姿を牧歌的な美しい風景をバックに寓話的に描き、人生と心の豊かさについて改めて観る者に問いを投げかけていく。
イタリア、ボローニャ大学。ある日、大量の古文書が太い釘で磔刑のように打ち抜かれているのが発見され、学内はこの貴重な書物の大虐殺に騒然となる。やがて将来を嘱望されていた哲学科の主任教授が容疑者として浮かび上がる。当の教授は、流浪のすえに大河ポー川へと辿り着き、そこで車のキーや財布を投げ捨て、わずかな所持品だけを手に、川岸の朽ちかけた小屋に住み着く。ほどなく、郵便配達の青年やパン屋の娘ゼリンダと知り合い打ち解けていく。さらに、小屋の修理に取り掛かった教授に、近所に暮らす老人たちも興味を持ち始める。やがて彼らは、その風貌から教授を“キリストさん”と呼び温かく迎え入れ、教授の顔にも明るさが戻っていくのだったが…。

【クレジット】

監督	エルマンノ・オルミ	Ermanno Olmi	
製作	ロベルト・チクット	Roberto Cicutto	
	ルイジ・ムジーニ	Luigi Musini	
製作総指揮	エリザベッタ・オルミ	Elisabetta Olmi	
脚本	エルマンノ・オルミ	Ermanno Olmi	
撮影	ファビオ・オルミ	Fabio Olmi	
音楽	ファビオ・ヴァッキ	Fabio Vacchi	
出演	ラズ・デガン	Raz Degan	教授
	ルーナ・ベンダンディ	Luna Bendandi	ゼリンダ
	アミナ・シエド	Amina Syed	女子学生
	ミケーレ・ザッタラ	Michele Zattara	司教
	ダミアーノ・スカイーニ	Damiano Scaini	
	フランコ・アンドレアーニ	Franco Andreani	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

アンドレア・ランフレーディ　Andrea Lanfredi

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.